

リビングウォーター

日本福音ペンテコステ教団

第61号

発行所 〒870-0936 大分市岩田町4丁目1-30
日本福音ペンテコステ教団(電話097-569-5163)
編集責任 (電話03-3374-0955 KGC東京集会 中村澄江)



「人を生かす神の言葉」

札幌ペンテコステ教会

牧師 矢巻 邦彦

私の「座右の銘」の御言葉は、エレミヤ三十三…三「わたしに呼び求めよ、そうすれば、わたしはあなたに答える。そしてあなたの知らない大きな隠されている事を、あなたに示す。」です。

私は、人生を歩む上で大切にしたい考え方や行動の指針となる御言葉を心に刻んで置き、困難な時にこの御言葉で支えられ励まされ、また前向きな気持ちを保つ助けとなっています。

取税人ザアカイの回心が、ルカ一九…一〇に書かれています。彼は不正な徴税で多くの富を築き上げ、複数の取税人のトップでした。また彼は人々から売国奴、罪人と酷評されても富を築くのが生きがいと考えていました。その彼に衝撃的な出来事が起こりました。配下のマタイが取税人の職を辞職して、イエス様の召命に従ったことでした。マタイ九・九「さてイエスはそこから進んで行かれ、マタイという人が収税所にすわっているのを見て、『わたしに従ってきなさい』と言われた。すると彼は立ちあがって、イエスに従った。』
ザアカイは、マタイがイエス様

に従い喜びに溢れているのはなぜか。イエス様に従う事は富に勝るものかと思いつめぐらしていた時に、エリコの町にイエス様が来られるニュースに期待と不安の入り混じった思いで桑の木に登りました。が、イエス様は言われました。

『ザアカイよ、急いで下りてきなさい。きょう、あなたの家に泊まることにしているから』。そこでザアカイは急いでおりてきて、よろこんでイエスを迎え入れた。』

私達も失望落胆し、挫けそうになった時に「わたしに呼び求めよ」と、主はあなたの傍にいて励まし力づけて下さいます。主はあなたを見捨てることも見放すこともなく、無限の愛をもって立ち上がらせて用いてくださるので感謝します。

私の証しですが、昨年六月頃から消化器系の不調で診察を受けました。胃腸薬の処方では改善されず、血液検査でアミラーゼ値が異常値と判明しました。基準値三七が一九一七もあり、大きな病院へ紹介され、MRI、CT検査等で膵臓に五〜六ミリの膵石が一個あることが判明しました。膵石が膵液の流れを止めていた様で、入院して体外衝撃波破砕

術ESWLを計四回の施術でも膵石が破砕されず、内視鏡術も不調に終わり退院しました。一ヶ月後、医師の勧めもあり、再度入院して同じESWL術を四回行いました。破砕術は合計八回受けましたが膵石は破砕されず、医師は、「私の力が及ばず申し訳ない」と言われました。

その時、御言葉が与えられました。「長血の女はイエスの御衣に触れたときに癒された」。私はイエス様に「あなたが膵石を自然排出して下さい」と祈り始めました。十月の診察の二日前の朝に、お腹の違和感が消えているのを感じました。診察でMRIとCT画像検査の結果、膵石が画像から消えて、血液検査も正常値になり、医師も驚いて膵石が排出されたようです。主の御業に感謝します。また皆様のお祈りに感謝します。

2026年 教団夏期聖会

テーマ 「頑張ろう 地域教会」
御言：ルカ12章32節

日程 8月5日(水)~7日(金)

講師 上田正美 師
(守山キリスト福音教会・国内宣教師)

会場 高松クリスチャンチャーチ